R. I. 第2620地区　静岡第1グループ
三島西ロータリークラブ
週報
第2251号

事 務 所　静岡県三島市泉町9−8
TEL〈055〉976−6351　FAX976−6352
例 会 場　静岡県三島市本町6−35　呉竹
TEL〈055〉975−3210
会　長　森崎　祐治　　幹　事　川名　正洋

広重版画より　三島　朝霧

第2322回例会

2022.4.14㊎

司　　会　西本和夫君

ロータリーソング　「我等の生業」
指揮　西本和夫君

“こんにちは、ようこそ”

ゲスト　小林總一郎第2620地区ガバナー
斎藤嗣樹地区副幹事

会長挨拶

会長　森崎祐治君

本日は甲府より小林總一郎ガバナーと斎藤嗣樹地区副幹事をお迎えしての夜間例会となりました。小林ガバナー、斎藤地区副幹事様　遠路ようこそおいでくださいました。後ほどRI会長よりの当クラブ宛親書を拝受の時間を設けさせていただきます。どうぞよろしくお願いいたします。

さて例会は3カ月のブランクがあり4月からの再開でまだ本調子でないところもありますがコロナが徐々にでも収まっていくことを願うところです。コロナにウクライナ問題そしてこれらに影響されて物価高と円安。新車の販売では納期が遅れていて保有しているクルマの車検が近づき納車が間に合わないといったケースが増えているそうです。モデルチェンジしたトヨタのランドクルーザーは納車が4年から5年待ちだそうです。気が滅入る話題が多いので今日は明るい話題を二つほど。

「令和の怪物」千葉ロッテの佐々木朗希投手が先日28年ぶりの完全試合を達成しました。まだ20歳、105球で19奪三振、内連続13奪三振で平均球速が159.8kmという圧巻の内容でした。こうした若い新しい才能が生まれていることはとてもうれしいことです。

きょうは栗原康浩さんの入会式があります。また一人若い力が仲間になります。

また4月1日に県東部の8農協が合併して新たに「JAふじ伊豆」が誕生しました。全国で3番目の規模の農協です。鈴木新組合長と話しましたが5年前から準備をしてきたそうで将来を見越してのこの8組合の大合併を実現させたことはすごいことだと思います。今後の地域の発展に希望を与える明るいニュースです。逆境の時代こそ孤立せずまとまって力を合わせることが生き抜く秘訣だと思います。ロータリーも縁あって集まった仲間、仲間を増やし親睦を深め力を合わせて多くの有益な奉仕を実現していきましょう。

出席報告

	出席総数	出席率	メーク アップ	修正 出席率
前々回	43/50	86.00%	44/50	88.00%
今　回	38/48	79.17%	会員総数	53名

欠席者　赤池君、芦川君、桐部君、加藤君、橋本君、花房君、原君、藤江君、横溝君、和田君

幹事報告

幹事　川名正洋君

①公益社団法人ロータリー米山記念奨学会から米山功労クラブの賞状がクラブ宛に届いています。
②ウクライナ災害救護基金のお願いが来ています、大変申し訳ありませんがお一人1000円の寄付をお願いします。
③清水銀行宇江喜さんの後任酒井さんの入会調書が郵送されますのでよろしくお願いします。
④M y ROTARY登録率締め切りが5月1日となっています。登録率80%で地区大会にて表彰があります。まだ登録されていない方は今月中にお願い致します。
⑤テーブル会の補助として1人2000円を会より出させて頂きます。
⑥4月・5月の予定の確認
・次回4月28日はガバナー補佐訪問となっています。
・4月29日は地区奉仕活動委員会セミナーがZOOMで開催されます。参加予定の方はお忘れないようにお願いします。
・5月5日第一例会は休日のため休会となります。
・5月12日夜間例会　17:30分理事役員会　18:30分例会となります。
・5月26日　12:30 例会です。卓話は柴崎恵子君です。

2021〜2022年度
国際ロータリー会長
シェカール・メータ

奉仕しよう　みんなの人生を豊かにするために

おめでとう

会員誕生日　小塚君
入会記念日　諏訪部(照)君、川名君、前田(博)君、三田君
奥様誕生日　岩﨑君、南木君、秋山君
結婚記念日　秋山君、平出君

ガバナー挨拶

国際ロータリー第2620地区ガバナー　小林聰一郎(甲府北RC)君

親睦と友情を礎に次の時代を拓くクラブに
三島西ロータリークラブ創立50周年記念例会を祝して

三島西ロータリークラブ創立50周年の記念例会に際しお祝いを申し上げます。誠におめでとうございます。このような記念例会を開催されましたことに敬意を表すと共に、新会員の襟にロータリーバッジを付けさせていただき本当に嬉しく思います。そしてチャーターメンバーの関本照文会員がご健在で在籍されており、親しくお話させていただきましたことも大いなる喜びでした。

実は私、2013年6月6日にこのクラブで「想いのリレー」という卓話をさせていただきました。その少し前にも沼津RC3,000回記念例会でお話いたしましたが、1940年9月東京RCがRIを離脱する時、北島幹事がその最終例会記録の末尾に「ロータリー精神万歳」と書いた、その9文字に凝縮した想いをリレーしていきましょう、というようなお話をさせていただいた記憶があります。また当時はロータリーの友の編集担当理事でしたので、クラブ探訪特集に、このクラブ親睦一座の十八番・白浪五人男の取材などさせていただいた記憶もあります。同好会も活発でした。

さて当クラブは「台湾姉妹クラブとの交換中学生研修」や「障碍者施設のフェスティバル協賛」「国際交流協会への協力」など、地域や青少年へ温かい眼差しを向けられて、奉仕活動をなさっているご様子です。

50周年を迎えるにあたり、森崎会長は「ありがとう50年、そして新たな時代へ」として「絆を深め、知恵を出し合い、職業に励み、奉仕を実践していく」と申されております。この考え方の基本となる方向性は、見事に今の私たちに求められていることで、伝統は革新することで継承され、生き続けますから、古いままではなく、そこに新しい考え方や、時代に適合する、もしくは少し時代の先に行く新しい工夫が、クラブの新たな歴史を積み上げていく原動力になるのではないかと思います。そして時間というものの検証を経ながら、生き残り発展していくのだと思います。

人生哲学としてのロータリーと奉仕実践のロータリーは、時として心の中での葛藤を生む場合もありますが、その両者のバランスの中にこそ、今の私たちのロータリーはあります。私たちはそこに友愛を加え、例会という楽しみを加えて、自己の向上を図りながら、人々の人生を豊かにするためにロータリー活動してきたのではないかと思います。

今年度私たちはシェカール・メータRI会長が掲げられた“Serve To Change Lives”(奉仕しよう　みんなの人生を豊にするために)のもとに活動を展開して、「Do More ,Grow More」に想いを重ねチャレンジしてきました。

この地の名士の方々も多くいらっしゃるクラブですから、チャーターメンバーから引き継がれてきました三島西ロータリークラブ精神を共有し、50年という歴史に思いを馳せ、そして今日を機に、「親睦と友情を礎に次の時代を拓く三島西RC」をぜひお作り頂き、私が年度を通してお話しさせていただいた「新たな時代を生きるロータリー」をこのクラブでお作りいただきたく思います。

そして、ロータリー財団やロータリー米山記念奨学会、米山梅吉記念館へのご理解と継続的な支援を引き続きお願いいたしますとともに、5月に甲府市内で開催させていただく地区大会で再びお会いできることを楽しみにしております。

会員皆様のご研鑽でDo More ,Grow Moreしながら、60年70年と、今後ますますご発展されますことを祈念申し上げ、祝辞とさせていただきます。

入会おめでとう

栗原　康浩(くりはら　やすひろ)君

生年月日　昭和41年4月11日
職業分類　食品製造販売
事業所　株式会社　栗原商店
役　職　代表取締役

(週報担当:森藤賢)